

82 巣立ちゆく70名へ

本日無事に第77回卒業式を挙行いたしました。心配された天候は、時折日がさす春の暖かな陽気でした。

6年生の保護者の皆様には、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

本年度、卒業生に送った言葉を、抜粋してみました。

私が皆さんに選んだのは「つながり」という言葉です。

生まれいでた皆さんを待っていたのは「家族」というつながりです。その家族のつながりの中で、皆さんは育ちました。家族以外の人とのつながりを持てたのは幼稚園や保育園あるいは、小学校入学の時だったかもしれません。より多くの人とのつながりのなかで、自分のことだけでなく、周りの友達にも目を向けられるようになりました。その中で皆さんは様々なことを学んできました。

小学校から中学校、さらにその先でも皆さんは地域や社会とつながっていきます。これまで貯えてきたものを使って、社会のつながりの中で伸びていくのです。

こうして振り返ると、みなさんは多くのつながりの中で成長していくことがわかります。この先、楽しいことばかりではなく、苦しい思いをすることもあります。苦しい思いをしたとき、どうか自分からつながりを切ることはしないでください。手を伸ばせば、必ず誰かがその手をつないでくれるはずです。

もしかすると、今の状況が進んでいくと、皆さんが中心となって活躍する、この先の社会は、直接人とつながることが、さらに難しいものになっているかもしれません。パソコンやスマホの画面を通してのやり取りは今後ますます増えていくことでしょう。しかし、どのような形であっても、人とのつながりは決して絶えることはありません。それは、私たちは、人とのつながりの中で学び、成長していくからです。楽しいことも苦しいことも、すべて人とのつながりがあってこそです。どうか、人とのつながりを大切にできる、素敵なお大人になってください。心から願っています。

